

6月28日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		2,309.4		29.285		1,005.4		930.0	
High		2,342.0		29.955		1,031.4		984.0	
Low		2,306.8		29.070		999.5		928.5	
Settlement		2,336.6		29.560		1,014.1		977.9	
Change		23.4		0.304		7.9		50.4	
EFP		\$10.00	\$10.70	¢ 31.00	¢ 32.00	\$12.50	\$13.00	-\$7.00	-\$2.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,327.60	2,330.90
Silver	29.370	-
Platinum	1,004.00	1,012.00
Palladium	963.00	972.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金・銀：小幅下落、プラチナ：横這い、パラジウム：上昇。  
 欧州時間、開場と同時にユーロドルが堅調に推移したことに合わせて貴金属全般で堅調に推移。その後米個人所得が0.5%（予：0.4%）、個人支出は0.2%（予：0.3%）、FRBがインフレ指標として重視する5月個人消費支出物価指数（PCE）も予想通り推移したものの鈍化傾向を示すと、全般ドル売りが進展しプラチナ以外で上昇した。しかしその後6月ミシガン大学消費者信頼感指数が68.2（予：65.6）と好調であり、米国10年債利回りが急騰し貴金属の投資妙味が薄れると、貴金属売りが先行しパラジウム以外で下落した。

**FX**  
 ユーロドル：上昇、ドル円：上昇。  
 ドル円は、先述の米国経済指標が予想通り推移したものの、鈍化傾向を示すとドル売りが先行し160.26迄下落した。しかしその後ミシガン大学消費者信頼感指数が予想を上回った他、フィキシングに絡んだ円売りが先行すると最終的に160.88となった。ユーロドルは、米国10年債利回りが軟調に推移したことを受けユーロ買いが進展し堅調に推移した。しかしその後同利回りが反発したことに合わせて一時1.0691付近まで下落した。閉場間際になるとフィキシングに絡んだユーロ買いが見られ、最終的に1.0713まで上昇した。ドル円：160.88/ユーロドル：1.0713

7月1日 週の経済指標一覧										
	07/01 (月)		07/02 (火)		07/03 (水)		07/04 (木)		07/05 (金)	
USA	米・ISM製造業景気指数6月	前	48.7	予	49.0	米・JOLTS求人件数5月	前	805.9万人	予	-
	前				前					
	米・ADP雇用者数6月	前	15.2万人	予	15.8万人	米・貿易収支5月	前	-746億ドル	予	-710億ドル
	前				前					
	米・ISM非製造業景気指数6月	前	53.8	予	52.0	米・FOMC議事録	前	-	予	-
前				前						
Asia	日・日銀短観第2四半期（大企業製造業・業況判断）	前	11	予	11	米・雇用統計6月（非農業部門雇用者数）	前	27.2万人	予	18.7万人
	前				前					
	前				前					
Europe	前				前					
	前				前					
	前				前					

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2024/6/25	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	34.3	582.1	2,711.3	1,044.0
Short	7.0	4,939.5	1,275.1	2,251.4
Net	27.3	-4,357.4	1,436.2	-1,207.4
Change	-0.2	8.9	214.6	87.5

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。